



コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

【水島歯科の役割】
 水島歯科は大学をのぞく日本唯一の大規模診療所です。総勢80名の職員（うち歯科医は15名）を有し、岡山大学の研修施設でもあります。ここから当院に歯科医師・歯科衛生士が来て入院患者様の診療にあたってくれていました。そして2年前の当院新築移転と同時に当院に歯科外来が新設されました。



会を代表してまとめていただいた
辻 水島歯科診療所 所長

定例になりました医科歯科連携シンポジウムを2月20日に開催しました。今回はコープリハ・老健あかね（当院）の診療にたずさわる水島歯科診療所（水島歯科）を中心に当院との協同事業の未来について語り合いました。



会場からの意見を募る筆者



一堂に会した水島歯科と当院の職員

歯科診療が当院になくてはならない理由は主に2つです。1つは嚥下リハビリで、義歯作製など専門的治療が欠かせません。もう1つは肺炎予防

【歯科職員の声】
 まず肺炎予防の話題です。口腔内の衛生状態が悪い人ほど肺炎リスクが高くなります。それを調べるツールを歯科衛生士が紹介しました。内容は歯の本数や状態だけでなく、くちびる、ベロ、唾液の状態まで観察します。200床を超える当院の患者様の健康を守るには欠かせないものです。一方、歯科医師からは、高齢障害者にうまく適合する義歯を作るのは熟練した技が必要だと説明。だからこそ大規模な水島歯科の協力は欠かせません。そこに将来にわたり当院と協同事業ができる可能性もあります。ほかにも歯科研修医、歯科技工士の皆様、医療事務の立場からも意見をもらいました。

【協同事業の未来】
 健康な生活を送るには、体力の低下や栄養不足が大敵です。体力は当院が建ものまるとリハビリで増進する、栄養は歯科がおいしく食べることを助ける。ひいてはこの2つが認知症や転倒・骨折予防にもつながる。そんな未来を水島地域にも描こうとしています。つまり在宅患者様への医療提供もこれから展開できるといふことです。その足場に当院の建ものまるとリハビリがお役に立つと思います。

医科歯科連携シンポジウム
 ー歯科と医科とが
 未来にはせる思いー
 院長 鍛本真一郎



当院担当歯科医の一人、中村達哉先生



第五福田保育園の園児達による鼓笛隊の演奏
(右奥がコープリハ・あかね)

雑列車出発 セレモニー



何か興味を持てる運動がないか相談の様子



佐藤 雅昭
ボイスレーン市連島にあるデイサー

利用者に興味を持てる運動を共に考え、1日でも長い在宅生活を目指す
 ーデイサービスセンターレインボーとの連携ー

別院看護師は利用者にて在宅生活を1日でも長く過ごして欲しいと思いを持たれており、何か良い方法がないかを考えていました。特に一人暮らしの方は家でじっとしており、運動を薦めたいがなかなか良い方法が見当たらない所に連携が開始されました。今までは一人で全て考えていたが、共に考える場面が出来て、この運動の内容で良いか悪いかを悩む場面が減り、運動することの安心感が得られたとのことです。

利用者の反応は他の病院の職員が来るという事で刺激にもなっており、レインボーの職員が声をかけても運動しなかった方が運動するようになったそうです。ある運動嫌いの方は、運動メニューにボール投げを選び、「愛のキャッチボール」と称して実施すること、笑顔が出て、今までしなかった運動もできるようになりました。

まだまだ連携は始まったばかりですが、少しでも利用者が長い在宅生活が過ごせるようにお互いに協力して行きたいです。

デイサービスセンターレインボー
 看護師 別院 絹代
 コープリハビリテーション病院
 理学療法士 佐藤 雅昭

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。



カノーパス

老健あかね7階で3月8日、長寿の星(カノーパス)の観望会がおこなわれました。水島港を見下ろす場所です。コープリハビリテーション病院の鍛本真一郎院長をはじめ、みなさんが「見える☆」を連発。

笹館勝人事務長の工夫が

倉敷医療生活協同組合 理事 大野 智久

「見えたら長寿」のカノーパスを見つけよう♪



理学療法士による移動の方法の体験

春・夏と恒例になっていた「高校生1日体験」を3月7日に実施しました。女子6名、男子1名の参加があり、私も初めて参加させていただきました。ほとんどの生徒が初めての看護体験でしたが、なかには理学療法士にも興味がある生徒や、薬剤師にも興味があり体験済みなど、進路を真剣に考えている様子が伝わってきました。

体験学習では、血圧測定や注射の吸い上げ、リハビリ体験などの実施をしました。特に注射の吸い上げなどは針を使用する為、緊張

高校生1日 医療体験

した面持ちでしたが成功すると笑顔も見られました。またリハビリ体験では、移動作業を実際に患者役とスタッフ役と両方体験してもらった事で、無理なく安全に移動する方法なども体験してもらいました。

参加した生徒さんからは、「なぜ看護師になったのか」「急性期と回復期リハビリ病棟の違いはなにか」などの具体的な質問や、「医療体験に参加して看護師に憧れがもてた」などの感想があり、高校生1日体験は良い経験になったようです。

この体験をきっかけに、夢や憧れを持って医療者の道に進めるように、この出会いを大切にしていきたいと思いました。

コープリハビリテーション病院 3階病棟
看護師 水島 智重

実りました。窓ガラスに室内の明かりが映らないように、ついたてに黒い農業用フィルムをかぶせて暗幕代用品に。口径5センチの双眼鏡でも、楽に見つかりました。鍛本院長も導入体験。発電所の煙突の赤色灯から、右(西)へ数度ふるだけで視野に入ります。「仰角3度。意外に高いんですね」と。倉敷市名誉市民・本田實先生の遺品、彗星搜索に活躍した口径12センチ双筒望遠鏡が実力を発揮。「長寿の星」は、313光年のかなたから、人のこころを温めてくれました。



長寿星カノーパス見えました (老健あかね展望フロアにて)



医療体験に来られた高校生の皆様 (後列右が筆者)

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。



○お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212 (代表)
受付時間 平日9:00~16:30
土曜日9:00~12:00
(日祝・年末年始を除く)

〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町1-60
ホームページ
http://coopreha.jp/
メールアドレス
info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹館 勝人

診療表							
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30~12:00 [086-444-3212]					老健あかね [086-446-6541]		
	外来	装具 外来	歯科	短時間 通所 リハビリ	短期集中 健卒アップ 教室	訪問 リハビリ	通所 リハビリ
診療時間	午前 9:00~ 12:30	14:30~ 15:00	午後	9:00~ 16:50	9:30~ 11:00		9:00~ 16:00
月				○		○	○
火	渡辺	(予約制)	(予約制)	○		○	○
水	飯塚			○		○	○
木	太田		(予約制)	○		○	○
金	飯塚			○		○	○
土						○	○

医療福祉相談・連携室			
相談 受付時間	平日	9:00~12:00	13:30~16:30
	土曜日	9:00~12:00	
	日・祝日	休み	



老健あかね
6階病棟 准看護師
富久 深幸



老健あかね
通所リハビリ 看護師
久保利悦子

新入職員紹介



コープリハビリテーション病院
5階病棟 看護師
板野 美加



コープリハビリテーション病院
外来 事務
今岡 文香

無料低額診療事業・無料低額介護老人保健施設利用事業を行っています。